
プログラム

6月22日(木)

第1日目 6月22日(木) 第1会場 (会議室201)

開会式 8:50~8:55

オープニングセミナー 9:00~9:50

免疫療法から考える胃癌一次治療戦略

座長：大辻 英吾 (京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器外科学 教授)

演者：有上 貴明 (鹿児島大学病院 消化器センター 消化器外科 講師)

〔共催〕小野薬品工業株式会社/ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

主題 I precision medicine としての癌免疫療法 10:00~11:40

座長：和田 尚 (大阪大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍免疫学)

大西 秀哉 (九州大学大学院 腫瘍制御学)

SI-1-1 樹状細胞における protein tyrosine phosphatase non-receptor type 3 (PTPN3) 抑制により生じる抗腫瘍免疫への効果とその機序の考察

九州大学大学院 医学研究院 先端医療医学部門 腫瘍制御学分野

岩本 直也

SI-1-2 切除不能進行・再発食道癌に対する一次治療としての免疫チェックポイント阻害剤の検討

熊本大学病院 消化器外科

小澄 敬祐

SI-1-3 食道癌免疫治療の効果予測における tumor-resident memory T cells の意義と PD-L1 との比較

大阪公立大学大学院医学研究科 消化器外科学

夏木 誠司

SI-1-4 放射線治療による腫瘍細胞内 cGAS-STING 経路を介した食道扁平上皮癌微小環境の変化

福島県立医科大学医学部 癌集学的治療地域支援講座/消化管外科学講座

中嶋正太郎

SI-1-5 頭頸部癌に対する抗PD-1抗体薬治療における PTPN3 阻害治療併用効果の検証

九州大学大学院医学研究院 先端医療医学部門 腫瘍制御学分野

益田 昌吾

SI-1-6 肝細胞癌におけるNrf2/VEGFシグナルを介したTumor-associated macrophage (TAM)との相互作用

徳島大学 消化器移植外科学
寺奥 大貴

SI-1-7 大腸癌に対する免疫チェックポイント阻害剤治療抵抗性改善を目的とした新規免疫アジュバント製剤による免疫原性の向上

山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学
中島 正夫

施設代表者会議**12:00~12:30****ランチョンセミナー****12:40~13:30****治療介在に伴う腫瘍免疫微小環境の変化**

座長：馬場 秀夫（熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科学講座 教授）
演者：河野 浩二（福島県立医科大学医学部 消化管外科学講座 主任教授）
〔共催〕MSD株式会社

主題Ⅱ - 1 癌と宿主の連環から探る治療法開発**13:40~15:10**

座長：柴田 昌彦（福島県立医科大学 地域包括的癌診療研究講座）
吉村 清（昭和大学臨床薬理研究所 臨床免疫腫瘍学講座）

SII-1-1 酪酸と腫瘍融解ウイルスの併用による新規癌治療法の開発

岡山大学病院 消化器外科学
坂本 真樹

SII-1-2 三次リンパ組織様構造の有無に着目したCD8陽性Tリンパ球の機能に関するscRNA-seq解析

九州大学大学院 臨床・腫瘍外科
中村 祥一

SII-1-3 癌免疫の活性化におけるmiR150遺伝子発現の意義

横浜市立大学附属病院 消化器腫瘍外科学
押 正徳

SII-1-4 腫瘍免疫へ影響を及ぼす癌関連線維芽細胞垂集団の同定と大腸癌免疫療法への応用の可能性

大阪公立大学大学院医学研究科 消化器外科学
笠島 裕明

SII-1-5 肝細胞癌術後の肝内再発におけるサルコペニアと予後および腫瘍浸潤リンパ球との関連

奈良県立医科大学 消化器・総合外科
土井 駿介

SII-1-6 サルコペニアと悪液質が進行胃癌患者における免疫チェックポイント阻害剤治療に及ぼす影響

千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科学
平田 篤史

主題Ⅱ－２ 癌と宿主の連環から探る治療法開発

15：20～16：50

座長：山口 佳之（川崎医科大学 臨床腫瘍学）
 碓 彰一（周南記念病院 外科）

SII-2-1 大腸癌における線維化を介した局所免疫抑制機構に検する検討

大阪公立大学大学院 消化器外科
渋谷 雅常

SII-2-2 化学放射線治療による腫瘍微小環境の変化～深層学習に基づくイメージサイトメトリーを用いた術前化学放射線療法後の直腸癌の新規予後因子の探索～

神戸大学大学院医学研究科 外科学講座 食道胃腸外科
安達 祐里

SII-2-3 大腸癌肝転移におけるCD200発現の臨床的意義

奈良県立医科大学 消化器・総合外科
松尾 泰子

SII-2-4 Single cell RNA sequenceを用いた家族性大腸腺腫症各発癌段階のmyeloid cellの比較

九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科
久野 恭子

SII-2-5 腸内細菌によるがん免疫微小環境の修飾

昭和大学 臨床薬理研究所 臨床免疫腫瘍学部門
吉村 清

SII-2-6 肺癌に対する免疫チェックポイント阻害剤効果と宿主内細菌叢との関連性の検討

国立病院機構九州がんセンター 呼吸器腫瘍科
庄司 文裕

イブニングセミナー**17:00~17:50****リキッドバイオプシーによって変わる大腸癌診療**

座長：永野 浩昭（山口大学 消化器・腫瘍外科学講座 教授）

演者：塚田祐一郎（国立がん研究センター東病院 大腸外科）

〔共催〕 ガーダントヘルスジャパン株式会社

一般演題1 新規治療、バイオマーカー開発

10:00~11:20

座長：堀口 明彦 (藤田医科大学 ばんだね病院 外科)

松橋 延壽 (岐阜大学大学院医学系研究科 外科学講座・消化器外科・小児外科学分野)

O1-1 癌関連線維芽細胞を標的した光免疫療法による薬物動態改善効果の検証

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器外科学

西村星多郎

O1-2 RNA sequence を用いた大腸癌 Consensus Molecular Subtype (CMS) 分類による癌関連線維芽細胞の分子生物学的解析

大阪公立大学大学院医学研究科 消化器外科学

福井 康裕

O1-3 肝癌微小環境における腫瘍関連マクロファージと腫瘍血管内皮細胞の相互作用に関する検討

大阪大学大学院 消化器外科学

的羽大二朗

O1-4 膵臓癌が誘導する癌関連線維芽細胞に対する腫瘍融解ウイルス療法の治療効果

岡山大学大学院医歯薬学総合科学研究科 消化器外科学

永井 康雄

O1-5 食道癌における尿中細胞外小胞中 miRNA を用いた腫瘍モニタリング

慶應義塾大学医学部 外科学 (一般・消化器)

久岡 和彦

O1-6 大腸癌患者における酸化ストレスの測定は有用なバイオマーカーである

福井大学医学部医学科器官制御医学講座外科学

澤井 利次

O1-7 小腸腺癌に特異的な血中 exosomal microRNA 群の同定

千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科学

西岡 祐里

座長：遠藤 格 (横浜市立大学医学部 消化器・腫瘍外科学)
川井 学 (和歌山県立医科大学 第二外科)

O2-1 食道扁平上皮癌における化学放射線療法抵抗性予測因子としてのSIRT1発現
千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科学
森下 弘基

O2-2 進行胃癌におけるTRPV2とPD-L1発現の関係性と臨床的意義
京都府立医科大学 外科学教室 消化器外科学部門
三好 隆行

O2-3 胃癌腹膜播種巣における血小板凝集とその意義に関する検討
金沢大学 消化管外科学／乳腺外科学
山口 貴久

O2-4 胃癌手術症例の栄養評価
八尾市立病院 外科
川田 純司

O2-5 RNA編集の高い大腸癌細胞はRNA編集の高いマクロファージを誘導し悪性度を高める
岡山大学 消化器外科
梅田 響

O2-6 直腸癌術前治療による癌微小環境への影響
福井大学医学部附属病院 外科学(1)
辻際 裕介

O2-7 膵癌におけるCDCP1発現と腫瘍微小環境
横浜市立大学医学部 消化器・腫瘍外科学
三宅謙太郎

O2-8 切除不能膵癌において初期治療開始前の栄養と炎症がconversion surgeryの可能性を示唆する
岐阜大学医学部附属病院 消化器外科
東 敏弥

座長：藤 也寸志（国立病院機構 九州がんセンター 消化管外科）
塩澤 俊一（東京女子医科大学附属足立医療センター 外科）

O3-1 当院における食道癌に対する免疫チェックポイント阻害薬併用化学療法の治療成績
横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター 外科
田村 裕子

O3-2 当院における進行胃癌に対する1次治療からのNivolumab併用化学療法の治療成績
船橋市立医療センター 外科
関野 伸史

O3-3 胃癌 conversion手術後の多発リンパ節転移に対して免疫チェックポイント阻害薬
および放射線治療でCRを得た一例
千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科学
松本 泰典

O3-4 StageIV胃癌に対してNivolumab 3次治療が奏功した2例
川崎医科大学 消化器外科
東田 正陽

O3-5 切除不能進行・再発胃癌に対し免疫チェックポイント阻害薬が奏効した5例
埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科
齋藤 稔史

O3-6 切除不能進行胃癌に対してSOX-NIVO後 Conversion手術を施行した2症例
徳島大学大学院 医歯薬学研究部 消化器移植外科
野間 隆礼

O3-7 盲腸癌の傍大動脈リンパ節転移再発に対してNivolumab+Ipilimumab療法が奏
功し、一時中断後もNivolumab単独療法で寛解を維持している1例
周南記念病院 消化器病センター外科
藤井 敏之

O3-8 Rheumatrex投与中に発症した甲状腺癌症例
日本歯科大学附属病院 乳腺内分泌外科
櫻井 健一

プログラム

6月23日(金)

第2日目 6月23日(金) 第1会場 (会議室201)

モーニングセミナー

9:00~9:50

バイオマーカーを胃癌診療にどう反映するべきか

座長：五井 孝憲（福井大学医学部 外科学（1）消化器外科／乳腺・内分泌外科 教授）

演者：今関 洋（千葉県がんセンター 治験臨床試験推進部 医長）

〔共催〕第一三共株式会社

主題Ⅰ - 2 precision medicine としての癌免疫療法

10:00~11:50

座長：前田 清（大阪公立大学大学院医学研究科 外科学講座）

江口 英利（大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科学1）

SI-2-1 樹状細胞由来エクソソームによる免疫増幅の可能性

九州大学大学院医学研究院 先端医療医学部門 腫瘍制御学分野

福岡がん総合クリニック

森崎 晋史

SI-2-2 新規がんワクチンによる肝細胞癌における腫瘍免疫原性向上の試み

山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学

小佐々貴博

SI-2-3 重粒子線治療による子宮頸がんの免疫原性の変化

QST量子生命・医学部門 量子医科学研究所

中島菜花子

SI-2-4 分泌型マイクロRNAを用いた消化器癌のリキッドバイオプシー・癌免疫核酸療法の開発

京都府立医科大学 消化器外科教室

神谷 肇

SI-2-5 ゲムシタビン耐性膵臓癌に対するp53搭載腫瘍融解ウイルスと抗PD-L1抗体を併用した複合免疫療法の開発

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器外科学

岡山大学病院 新医療研究開発センター

田澤 大

SI-2-6 HER2陽性胃癌においてHER2経路がSTINGやCD8+T細胞に及ぼす影響

福島県立医科大学 消化管外科学講座
深井 智司

SI-2-7 胆道癌患者における免疫チェックポイント機構を中心とした癌免疫微小環境が予後に与える影響について検討

大阪大学大学院 消化器外科学講座
長東 佑太

ランチョンセミナー**12:00~12:50****Live Biotherapeutic Product としてのプロバイオティクス**

座長：藤原 俊義（岡山大学学術研究院医歯薬域 消化器外科学 教授）

演者：三嶋 廣繁（愛知医科大学医学部 臨床感染症学講座 教授）

〔共催〕ミヤリサン製薬株式会社

主題Ⅱ - 3 癌と宿主の連環から探る治療法開発**13:00~14:20**

座長：石田 秀行（埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科）

吉松 和彦（川崎医科大学 消化器外科）

SII-3-1 胃切除後における膵外分泌機能変化が栄養・免疫状態に与える影響

山梨大学医学部 外科学講座第一教室
仲山 孝

SII-3-2 切除不能進行再発胃癌患者に対するニボルマブ治療における腫瘍進行とNLRの変化の検討

岐阜大学医学部附属病院 消化器外科
林 弘賢

SII-3-3 胃癌腹膜播種における制御性B細胞の機能解析

金沢大学附属病院 消化管外科学
藤原 優太

SII-3-4 腫瘍浸潤T細胞の表現型と腫瘍PD-L1発現は食道扁平上皮癌の予後を予測する

千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科学
胡 婕

SII-3-5 大腸癌腫瘍免疫微小環境におけるCD4+T細胞に与える肥満の影響

神戸大学大学院 食道胃腸外科学分野
常城 宇生

一般演題4 免疫チェックポイント阻害剤2

10:00~11:50

座長：谷 眞至（滋賀医科大学 外科学講座（消化器・乳腺・小児・一般外科））
川村純一郎（近畿大学医学部 外科学下部消化管部門）

- O4-1 食道癌salvage手術後の再燃に対して免疫チェックポイント阻害薬使用中、増大した再発リンパ節を切除した1例
千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科学
飯田真一郎
- O4-2 食道胃接合部癌の術後早期肝転移再発に対して、3rd lineのニボルマブが奏効して術後5年生存している一例
鎗田病院 外科
龍崎 貴寛
- O4-3 cStageIVBの上部消化管悪性腫瘍に対して、免疫チェックポイント阻害薬治療後conversion手術を施行した4症例
国立病院機構 九州がんセンター 消化管外科
岩永 彩子
- O4-4 Pembrolizumab単剤が著効したリンチ症候群に伴う切除不能進行大腸癌の一例
埼玉医科大学総合医療センター ゲノム診療科
母里 淑子
- O4-5 肺腺癌に施行した免疫チェックポイント阻害薬併用療法にて完全奏効を得た横行結腸癌の1例
川崎医科大学 消化器外科学
景山 千幸
- O4-6 胆嚢癌術後長期再発生存している患者に対してイミフィンジ（デュルバルマブ）を使用した1例
藤田医科大学 ばんだね病院 外科
堀口 和真
- O4-7 小腸間膜原発Desmoid fibromatosisの1例
横浜市立大学附属病院 外科治療学
神谷 夏海

04-8 CDK4/6阻害剤が長期間奏功している乳癌多発転移症例

日本歯科大学附属病院 乳腺内分泌外科
櫻井 健一

04-9 Nivolumab 著効例に発症した急性副腎不全の一例

横浜労災病院 外科
池田 優子

04-10 食道癌に対してNivolumab長期投与中にICI関連大腸炎による大腸穿孔をきたした一例

沼津市立病院 外科
柿元 綾乃

一般演題5 手技、症例**13:00~14:20**

座長：小柳 和夫（東海大学医学部 消化器外科）
櫻井 健一（日本歯科大学 生命歯学部 外科学講座）

05-1 大腸悪性狭窄に対するステント留置後の手術（bridge to surgery：BTS）の評価

東京女子医科大学附属足立医療センター 外科
佐川まさの

05-2 完全内臓逆位を伴うS状結腸癌および直腸腺腫に対して腹腔鏡下低位前方切除術を施行した一例

横浜市立大学 外科治療学教室
大谷 一貴

05-3 放射線化学療法にて完全奏効後した肛門管扁平上皮癌の再発に対して、ロボット支援下直腸切断術を施行した1例

近畿大学病院 外科
梅田 一生

05-4 化学放射線療法により病理学的完全奏効が得られた直腸扁平上皮癌の1例

周南記念病院 外科
藤瀬 悠太

05-5 S状結腸癌術後に孤立性小腸転移を来した1例

千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科学
大草 拓司

○5-6 胃浸潤からの出血のため手術を施行した多発性骨髄腫の1例

寿泉堂総合病院 外科

宮本康太郎

○5-7 膵頭十二指腸切除術により長期生存した先天性胆道拡張症+IPNBの1例

東海大学医学部 消化器外科

大泉亮太郎

表彰式・閉会式

14:45~15:00